

介護職員等による喀痰吸引等の実施のための研修の実施について

1 研修の目的

住み慣れた地域で暮らし続けるため、介護施設や在宅等の利用者の安全な呼吸管理・食事の管理を図るため、介護に携わる職員の喀痰吸引等の資格取得及び技術向上をめざして研修会を開催する

2 実施主体

社会福祉法人東松山市社会福祉協議会

3 研修名称

介護職員等による喀痰吸引等の実施のための研修

4 受講対象者

介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、障害者施設等、居宅サービス事業等に就業している介護職員等で以下の条件をすべて満たすもの
(医療機関を除く)

- ① 介護福祉士または、同等の知識等を有する者として事業所の長が推薦した者
- ② 実地研修先を確保できること(勤務先等に指導看護師がいる、若しくは、指導を受けられる施設等に事前に研修の了解を得ていること)

5 受講定員

16人

6 場所

ひがしまつやま市総合福祉エリア (東松山市大字松山2183)

7 研修内容

第3号研修 (特定の者対象)

i 基本研修(講義+シミュレーター演習) 9時間

1日目 平成29年2月25日(土) 9:30~16:10

2日目 平成29年2月26日(日) 8:30~17:45

※但し2日目については、講師の判断による技術修得状況により延長する場合有

ii 筆記試験

平成29年2月26日(日) 12:30~13:00

出題数 20問、試験時間30分

客観式問題(四肢択一) 総正解率が9割以上のものを合格とする

iii 実地研修

基本研修(講義+シミュレーター演習)を修了し、筆記試験に合格後、東松山市総合福祉エリアと実地研修の委託契約を締結した施設等において定められた回数を実施します。

iv 実地研修対象者(利用者)

介護職員等による喀痰吸引等の実施が必要な方。

実施する行為

- ・口腔内(咽頭の手前まで)のたん吸引
- ・鼻腔内(咽頭の手前まで)のたん吸引
- ・気管カニューレ内部のたん吸引

※人工呼吸器装着者は除く

- ・胃ろう又は腸ろうによる経管栄養(状態確認は看護職員)
- ・経鼻経管栄養(チューブ挿入、状態確認は看護職員)

v 受講費用

| 研修区分 | 内容 | | 料金(税抜) | 備考 |
|----------------|---------------|-------|---------|-------------|
| 基本研修 | 講義及びシミュレーター演習 | | 50,000円 | テキスト代・保険料含む |
| 実地研修 (現場演習) | 自施設で実施 | 第3号研修 | 基本研修に含む | 人工呼吸器装着者は除く |
| | 他施設で実施 | 1行為毎 | 3,000円 | |

※実地研修を行うためには、別途、医師の指示書代がかかります。また、消耗品費等がかかる場合があります。

vi 受講申込受付期間

平成29年1月13日(金)～2月13日(月)まで(当日消印有効)

第3号研修(特定の者対象)とは？

ケアの対象者は、特定の方で、その方が必要とする行為の実地研修のみを行います。研修修了後、新たに医療的ケアが必要となった方が出た場合は、その都度、追加の実地研修が必要となります。

8 申込方法

ひがしまつやま市総合福祉エリアのホームページから申込書及び受講確認書をダウンロードするか、用紙をコピーするなどして、必要事項を記入の上、期日までに郵送、または持参(FAX不可)でお申し込みください。

9 受講者の承認・受講料支払い方法

受講申し込み終了後、定員の範囲内で承認し、申込者に受講決定の通知をします。その際、あわせて受講料振込先等をお知らせします。

10 注意事項

- ・ 本研修は、先着順受付ではありません。各申込書類を確認し、研修受講に適格と認められた方のみ受講可といたします。また、受講定員を超過した場合は、本研修委員会において検討し、受講決定致します。
- ・ 実地研修は、受講者が勤務する事業所等で実施することを原則とします。
- ・ 研修の全過程を修了した受講者には、修了証書を交付します。
- ・ 受講決定通知送付後の受講者都合によるキャンセル・辞退については返金いたしません。
- ・ 本研修修了者には主催者より「修了証明書」をお渡ししますが、実際にたん吸引等の行為を行うためには、修了証明書受領後、各自埼玉県に「認定特定行為業務従事者認定証」の交付を申請する必要があります。また、その場合は事業者も別途県に「登録特定行為事業者」としての登録申請が必要ですのでご承知おきください。

申込・問い合わせ先

ひがしまつやま市総合福祉エリア
担当 田島・山崎
埼玉県東松山市大字松山2183
電話 0493-21-5556